

ふれあい広場

このページは市民の皆さんと一緒に作るページです。投稿・登場をお待ちしています。秘書広報課（市役所内線3052）

クローズアップ

今、「旬」の人や団体を紹介します。

市民交流施設をみんなの居場所に

5月にオープンした西脇市市民交流施設。施設長の鈴木田竜二さんは、西脇市に移り住み、生まれたばかりの施設と共に日々奮闘しています。

＊ ＊ ＊

西脇市は、多様化するニーズに効率的に対応するため、指定管理者制度を導入。全国各地で文化施設の管理運営の実績を持つ「株式会社ケイミックスパブリックビジネス」が、市民交流施設の業務を担っています。

同社に所属する鈴木田施設長は、かつては舞台監督として



西脇市市民交流施設

施設長 鈴木田 竜二 さん

（指定管理者：株式会社ケイミックスパブリックビジネス）

て、長年にわたり文化芸術に携わってきた異色の経歴の持ち主です。「舞台監督の経験を生かして、何かを始めたい人、やりたいことがある人の力になりたい」という思いのもと、新しい施設で試行錯誤を重ねる毎日を送っています。

市民交流施設はホールだけでなく、特長が異なる複数のスタジオを備えており、同社は貸館業務のほか主催事業も企画実施します。鈴木田施設長は、民間会社が公立文化施設を運営するメリットを「慣例に縛られすぎず、自由な発想で提案ができること」と捉えます。「アイデア次第で西脇市にいろんな楽しみが生まれ、その人たちの居場所ができる」とし、利用者と共に考えながら、イベントや事業を一緒に作り上げていく関係性を心掛けています。

「文化は地域の色が出るもの。どんな施設にしていこうかを、市民の皆さんと一緒に考えていきたい」と意気込む鈴木田さん。誰もがふらっと気軽に立ち寄れる、そんな施設を目指します。

市民の皆さんのまちづくり活動を紹介します

みんなでまちづくり♪

参画と協働のまじげんこ

西脇市は、今後さらに加速する少子高齢化や人口減少社会を乗り越えていくため、個人や団体、行政がお互いのいいところを持ち寄り、さまざまな課題の解決や夢の実現に向けて、連携・協力する「参画と協働のまちづくり」を推進しています。

平成25年4月に施行した「西脇市自治基本条例」では、よりよいまちづくりを進めていくための基本原則として「参画と協働」を掲げています。

「参画と協働」と聞くと難しそうなイメージがあるかも知れませんが、皆さんが参加している、地域の環境整備や交流事業なども身近な参画・協働です。

安心して暮らし続けられる地域社会を実現するため、「参画と協働のまちづくり」をさらに推進しましょう。



▲西脇市自治基本条例

「西脇市自治基本条例」とは市民の皆さんが主役になってまちづくりを進めるための、基本的な考え方やルールを定めたもの

いきいきにしわきっ子



みぎき 心咲
藤井 心咲
2歳3カ月

心咲らしく輝いてね。
裕企・愛（上比延町）

いきいきにしわきっ子を募集しています。写真と紹介文、連絡先を市役所秘書広報課へ郵送またはご持参ください。

地域に信頼される良質な医療を提供します

西脇病院

〒677-0043
西脇市下戸田 652-1
☎22-0111 ㊟23-0699

実施中 新型コロナウイルス院内感染防止対策

- ・マスク着用と自宅での検温
 - ・全入院棟への入館を禁止
- にご協力ください

外来患者のワクチン接種開始

新型コロナウイルスワクチン接種に関し、西脇病院は国のワクチン接種完了方針に基づいて、基礎疾患がある外来患者へのワクチン接種を開始しました。



西脇病院に通院する16歳以上の基礎疾患がある患者の接種を開始

健康バンザイ 179



乳腺外科部長
三輪 教子

乳がんは自分で見つけられる唯一のがんです

乳がん検診と合わせて大事

- ています。対象者や予約方法は左記のとおりです。
- ▼実施日 火曜日・木曜日／午後2時以降
 - ▼ところ 病院講堂（2階）
 - ▼対象 西脇病院に通院する16歳以上の基礎疾患がある患者（居住地は問いません）
 - ▼予約方法
 - ①外来診察で医師から「基礎疾患確認票」を受け取る
 - ②「確認票」をエントランスホール（1階）の専用窓口へ提出。接種日を予約する
- ※ワクチン接種には接種券が必要ですが、接種券が届いていなくても予約できます（369）

はなみずきの会

乳がんについて話し、ともに

- に歩んでいきませんか。
- ▼とき 7月31日（土）午後2時～4時／申し込み不要
 - ▼ところ 病院講堂（2階）
 - ▼対象 乳がん経験者とその家族（西脇病院の受診の有無は問いません）
 - ▼内容 治療相談・リハビリ体験
 - ▼参加費 非会員のみ500円必要
 - ▼問合せ 乳腺外科 三輪 ryugan@yahoo.co.jp
☎22-0111

病院職員募集

令和4年4月に採用する、病院職員を募集します。募集要項など詳しくは、病院ホームページ（QRコード）をご覧ください。

▼募集職種・予定人員 看護



詳しくはこちら

ていただきたいのは、「自己検診で何も気付かない大丈夫」、ではないということ。自己検診で症状がないのであれば乳がん検診へ、何かあれば乳腺外来への受診が必ずです。

当院では、乳がん検診で必ず視触診を行っています。マンモグラフィでは検出できない乳房の部位があり、乳腺が密な

方（高濃度乳腺といいます）では、マンモグラフィのみでは見落とす可能性があるからです。

視触診のときに悩みを相談される方は少なくなく、視触診は有効であると思っています。コロナ下であるからこそ、ご自身で自分の健康を守るということが一層大事です。